

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	太子町流域関連公共下水道事業計画（防災・安全）		重点配分対象の該当	
計画の期間	平成31年度～令和05年度（5年間）			
交付対象	太子町			
計画の目標	老朽化した下水道管の起因による道路陥没等を未然に防止し、予防保全的な管理を行うとともに、ライフサイクルコストの最小化を図り長寿命化を含めた計画的な改築を行います。			
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	95 A	95 B	0 C
			0 D	0
				効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)
				0 %

番号	計画的成果目標（定量的指標） 定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初	R3末	R5末
1	布設後20年以上50年未満経過したコンクリート汚水管渠の点検達成率を0%（H31）から100%（R5）に完了させる。 布設後20年以上50年未満経過したコンクリート汚水管渠延長：L=17,388m 計画期間内の点検済延長（m）／布設後20年以上50年未満経過したコンクリート汚水管渠延長（m）	0%	50%	100%
2	計画期間内に布設後50年経過する汚水管渠の調査達成率を0%（H31）から100%（R5）に完了させる。 計画期間内に布設後50年経過する汚水管渠延長：L=3,145m 計画期間内の調査済延長（m）／計画期間内に布設後50年経過する汚水管渠延長（m）	0%	50%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	<input type="checkbox"/>	連携中枢都市圏を含む	<input type="checkbox"/>	流域水循環計画を含む	<input type="checkbox"/>	地域再生計画を含む	<input type="checkbox"/>
下水道ストックマネジメント計画は南河内4市町村広域化協議会にて共同で実施する。												

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

本町まちづくり推進部環境農林課にて事後評価を実施

事後評価の実施時期

令和7年度に実施

公表の方法

町ホームページにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

布設後20年以上50年未満経過したコンクリート污水管渠延長L=7,703mの点検を実施。
計画期間内に布設後50年経過する污水管渠延長L=3,145mの調査を実施。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

今後も、ストックマネジメント計画に基づき、計画的な管理を行っていく。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	44%
2	最終目標値	100%
	最終実績値	100%

予算の平準化を図ったことにより、目標値を達成出来なかった。令和8年度に残り箇所（区間）の点検を行う。

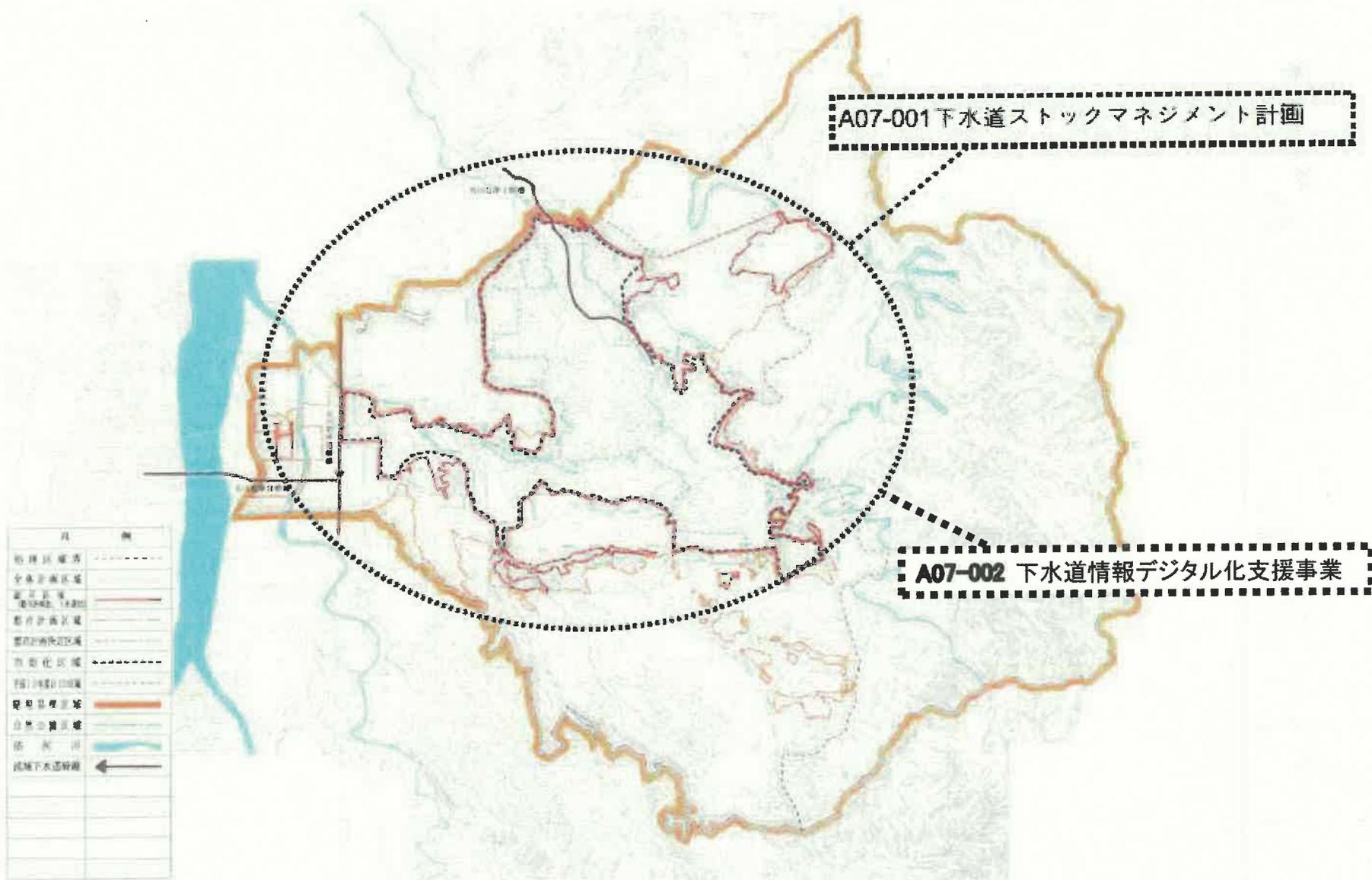
(参考図面)社会資本総合整備計画(防災・安全)

計画の名称 太子町流域関連公共下水道事業計画(防災・安全)

計画の期間 令和元年度～令和5年度

交付対象 太子町

太子町下水道計画図



A07-001 下水道ストックマネジメント計画

A07-002 下水道情報デジタル化支援事業